

第5回 IPUチャレンジ2025

-The 5th IPU Challenge 2025-

(競技会コード：25670805)

大会プログラム

日 程：2025年10月11日（土）競技開始：16:00

会 場：環太平洋大学陸上競技場（競技場コード：334040）

主 催：環太平洋大学陸上競技部（中国四国学生陸上競技連盟傘下）

第5回IPUチャレンジ2025 競技会要項

- The 5th IPU Challenge 2025-

主 催：環太平洋大学陸上競技部

競技会コード：【25670805】 競技場コード：【334040】

1. 期 日：2025年10月11日（土） 競技開始：16:00

2. 会 場：環太平洋大学陸上競技場 岡山市東区瀬戸町観音寺721

3. 競技種目：実施種目（7種目）

男子 800m、1500m、3000m、5000m

女子 800m、1500m、3000m

4. 参加資格：2025年度日本陸上競技連盟登記・登録者であること。

5. 競技規則：2025年度日本陸上競技連盟規則及び本大会要項に基づいて行う。

6. 招 集：トラック種目は競技開始15分前に競技開始スタート地点で招集を行う。

：フィールド種目は競技開始30分前に行い20分前完了とし、各ピットにて招集を行う。

7. 競技方法：以下の通りで実施します。

(1) フィールド競技はトップ8のみ4～6回目の試技を実施する。

(2) フィールド競技の計測方法は1試技毎に計測する。4試技目以降も同様とする。

(3) バー種目について、計測は次の通りとする。

【走高跳】 女子：140cm-145cm-150cm-155cmとバーを上げ以後3cmずつ高さを上げる。

男子：170cm-175cm-180cm-185cm-190cm-195cmとバーを上げ以後3cmずつ高さを上げる。

【棒高跳】 女子：2m-2m10cm-2m20cm-2m30cmとバーを10cmずつ高さを上げる。

男子：3m-3m10cm-3m20cm-3m30cmとバーを10cmずつ高さを上げる。

8. 参加申込：(1) アスリートランキング (<https://www.athleteranking.com/>) より申込を行う。

(2) 参加料金 1種目1000円 ※当日受付で支払い

(3) 申込期限 10月9日（木） 23:59まで（期限後の申込は受け付けない）

(4) 本競技会で使用するナンバーカードは、登録時に与えられた登録番号とし、各自で用意すること（本年度のナンバーカードが出来るまでは、昨年度のナンバーカードを使用する）。

9. その他事項

競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側で行うがそれ以後の責任は負わない。ただし、2025年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

【問い合わせ先】 環太平洋大学陸上競技部 競技会担当

e-mail : ipu2020kyogikai@gmail.com

競技者注意事項

1. 本競技会は2025年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則ならびに本競技会規定によって行う。

2. 競技者の招集について

(1) 競技者の招集は現地招集とする。

(2) 招集時間は次の通りとする。

	招集開始	招集完了
トラック競技	競技開始30分前	競技開始15分前
フィールド競技	競技開始30分前	競技開始20分前

※棒高跳の招集完了時間は、場内での練習時間を確保するために、競技開始1時間前とする。

(3) 招集の手順

①招集開始時間に競技者係の点呼を受ける。

②代理人による最終点呼は認めない。2種目同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ本人が最初の招集時に競技者係に申し出ること。

③招集時間に遅れた競技者は、当該種目に出場できない。

3. 競技について

(1) トラック競技は写真判定システムによる全自動計時（電気計時）とする。

(2) フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従う。

(3) 跳躍及びやり投の競技者は、助走路の外側（走高跳は助走路内）に主催者が用意したマーカーを2個まで置くことができる。また、サークルで行う投てき競技はマーカーを1つだけ使用することができる。

(4) 棒高跳の競技者は、自分が希望する支柱の位置を競技が始まる前に担当審判員に申し出る。その後、位置を変更したい場合も、担当競技役員に申し出る。

(5) 投擲競技の計測は1試技毎に計測する。上位8名を選出し、以後4～6本目を実施。

(6) 競技用靴について（競技規則第143条2・3・4・5・6参照） スパイクピンの長さは、9mm以内、走高跳・やり投は12mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は11本以内とする。

(7) 競技を棄権するものは本部に「棄権届」を提出、またはその旨を報告すること。

(8) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は各競技会要項に記載してある通り実施する。

4. 応急処置・緊急車両の手配について

- (1) 競技場での疾病・傷害等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。また治療費は本人負担とする。ただし、2025年度公益財団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているのでこの保険が適用される場合がある。
- (2) 救急車などの緊急車両を手配する事態が起こった場合、一刻を争う事態でない限り、競技会本部の許可なく手配をしないこと。
- (3) 更衣室はビクトリー・クラブハウス内を利用できる。更衣室は更衣のみに使用し、荷物は各自で管理する。
- (4) 大会期間中の貴重品の保管は各自で行う。盗難にあってもその責任は一切負わない。
- (5) 届けられた遺失物については本部で保管する。保管期間は競技会終了までとする。
- (6) 「記録証」を希望する競技者は、競技会本部に1,000円を添えて申し込むこと。
- (7) 競技場内への応援用のぼり・旗等の掲示、展示は「競技会における広告および展示物に関する規程」にもとづく。

作成日：2025/4/09
IPU・環太平洋大学陸上競技部

競技役員				
総務	豊里 健			
総務員	千葉好星	貝原三士	倉橋夢咲	中田昇吾
技術総務	山口碧紘			
審判長	梶谷亮輔	前田陽向		
写真判定	石井嵩翔	雲丹亀真輝	角橋花南	増田陽斗
スターター・リコーラー	篠原 朝	吉田 僚	山田歩輝	白濱桜花
記録情報処理	近江香穂	矢野成唯	大西宏輝	
競技者兼出発	岩井 樹梨亜	福島 ひなた	清水 鈴奈	宮本 真圭
(トランシーバー)	本田 結梨	柴崎 菜々美	木村 優来	年増 悠那
選手誘導	日下部 光亮	藤田藍介	井本遥生	松本樹伊
決勝審判 (周回記録)	山本涼介	田中聡吾	原田紳助	藤澤拓己
	安達凜太郎	矢島璃空	安部晄生	布野新太郎
跳躍	小川周吾	太田脩斗	松村隆暉	山城虹碧
	藤原佑太	黒石岳	滝沢輝美	年増琉那
投擲	福島健太	西崎愛海	松尾進矢	岡田彩音
	大石真心	藤田 花	橋本星侑	上里将平
トラック	平田泰晴	竹石 優	武田一晟	吉田 僚
	福島翼	大西曜平	七島瑞樹	久保収史
監察	楠元裕也	世古優哉	阿部柊吾	川端麗桜
	松下俊海	稲葉大輔	西屋太雅	久保 響
医務員 (トレーナー)	今岡桃香	篠原優子		
風力計測員	藺田琉維	與那嶺 諒	清瀬大輝	福本夏怜
マーシャル (感染防止対策員)	植松瑞希	田中舜希	仁田脩生	内山渡
用器具	小島瑞季	平嶋元汰	泊 瑤平	
受付 (庶務)	樋口美桜	田畑郁実	山村和輝	